

令和6年度 事業計画書

自 令和6年 4月 1日

至 令和7年 3月 31日

1. スローガン

敢為邁往【かんいまいおう】

～目的はみんなの笑顔～

2. 会長所信

令和6年度東海商工会議所青年部第27代会長に就任いたしました榊原邦博と申します。今年度は内なる交流と連帯をテーマとして活動を進めてまいります。

東海YEGのメンバーは困っている人を放っておけない素晴らしい人間が大集合しています。それはなぜかという1つの素晴らしい事業を開催したとします。それまでの過程でたくさんのドラマが繰り広げられます。どのような事業をしたいか、どうしたらその事業ができるのか。それらを共に悩み、知恵を出し合い、当たり前前に助け合いながら意見を出し合えるメンバーがいます。自分達が納得できるまでお互いの時間をかけて何度もストーリーを構築していくので時にはぶつかり合うこともありますが、そこは東海YEGメンバーの当たり前前に助け合える力でいつも乗り越えていきます。その共に支え合い、助け合える力を持ったメンバーがいるからこそ東海YEGのため、我々の愛する地域があるからこそ、素晴らしい事業に繋がるのです。

そして昨年度は、久和直前会長を含む多くのメンバーが単会活動を進めながら県連などの渉外活動を経て他単会の同志たちから多くの学びを得ることができました。

これらの活動を継続するのはもちろん、渉外活動を通して肌で感じとって得られた知見を東海YEGへおとしこんでいただくことで我々一丸となって如何なる壁をも打ち破り、目的に向かって突き進んでいくことができると確信しています。

今年度掲げさせていただくスローガンは『敢為邁往（かんいまいおう）』です。この四字熟語には『目的に向けて困難をものともせず自ら決心して突き進んでいく』という意味があります。人生の中でも誰もが直面する『壁』を打ち破るには、この敢為邁往の精神が大切だと私は常々感じています。

社業でも家庭でも必ず目の前に迫ってくる『壁』その壁に立ち向かうのも引き下がるのも自分次第です。私は東海YEGの皆と共に敢為邁往の精神でどんな困難があろうとも前進していきます。

知識や学びを共有し共通目的に突き進めるよう、知恵を出し合い一丸となって大きな壁でも乗り越えていく力を身につけられる、そうした活動を意識し積極的に取り組んでまいります。

未熟な面も多々ありますが、東海YEGのため地域のためにメンバー1人1人の力をお借りしてみんなの笑顔のために精一杯務めさせていただきます。

今年度もどうぞ東海YEGをよろしく願いたします。

3. 運営方針

- ・全会員が単会事業に積極的に参加する
- ・全会員が会員拡大の意義・目的・必要性を意識する
- ・会員の資質向上を目指し魅力ある組織にする
- ・理事会の能率的かつ効率的な運営をする

4. 重点施策

- ・単会事業を通じ単会会員ならびにOBとの関わりを増やす
- ・会員同士のコミュニケーション強化
- ・会員拡大
- ・事業を通じ地域貢献
- ・新入会員のフォロー体制の強化、徹底
- ・出向者のバックアップ

5. 委員会活動方針

委員会はYEG活動の中心であり、事業や活動をYEGとしての目標・目的の達成をするため設置する。

委員長は事業目的をメンバーと共に考え、自由に発言、議論、活動できる環境を作り、委員会の総意として議案提出できる様に努力する。

副委員長は委員長を補佐しフォローや出席率向上に努める。

委員会メンバーは、自らの経験を最大限に発揮し委員長、副委員長を補佐し経験の浅い

メンバーのフォローや出席率の向上に努める。

委員会メンバーは地区会で委員会の総意を落とし込み、理事会報告で発言された意見も傾聴し、速やかに委員会に持ち帰ってよりよい事業運営となるよう議論、活動を行なう。

総務委員会

活動方針

東海YEGの円滑な運営を図るとともに、規約の管理を行なう。また、組織の事務局的な役割を担い執行部を補佐する。

AT活用力の向上を図り、組織力の強化に務める。

活動概要

- ・ 会員育成・拡大
- ・ 理事会の運営及び理事資料の配信
- ・ 総会の運営
- ・ ATの管理
- ・ 青年部手帳の作成
- ・ 備品の管理
- ・ 会員名簿の管理
- ・ 単会事業の積極的参加
- ・ 新年会の企画・運営
- ・ 卒業式の企画・運営
- ・ HP・SNSの維持管理

研修委員会

活動方針

事業を通じて会員同士の研鑽を図る。新入会員、現役会員に向けた交流を図れる拡大を目的とした事業の企画運営。

活動概要

- ・ 会員拡大
- ・ 研修事業企画運営
- ・ サンタ事業の企画・運営
- ・ 他単会周年事業の参加促し・発信・取り纏め
- ・ 渉外事業の参加促し・発信・取り纏め
- ・ 単会事業の積極的参加

イベント委員会

活動方針

事業を通じて市民とのふれあい、会員相互の交流の場をつくり、企画を通じて組織力の強化と人材育成を図る。また伝統ある事業をブラッシュアップしつつ次代へつなげる事業を行う。

活動概要

- ・会員拡大
- ・東海秋まつりYEG担当エリアの企画・運営
- ・家族会の企画・運営
- ・社会福祉法人東海市社会福祉協議会との連携
- ・納会の企画・運営
- ・単会事業の積極的参加

6. 地区会活動方針

地区会は、役職にかかわらず全会員が所属する組織である。その特性を生かし、理事会報告を通してYEG活動全体の流れを把握し、報告事項に対し発言する場として設置する。地区長は地区会の意見をまとめ、理事会にて発表する。また、基本的に事業所の所在地を考慮した配属なので、東海YEG全体では把握しにくい地区別事情や地区会員の個人的事情を取りまとめしやすい点を生かす場とする。

地区制度を最大限に生かし、事業への協力体制を図ると共に委員会との相乗効果を上げる。（地区会の開催は原則毎月1回、理事会後1週間以内に開催する。地区会では理事会での質問・意見・回答等の報告を行う。

地区長をはじめ紹介者・地区メンバーで新入会員が会に参加しやすい環境づくりに努める。